

北九州市公共施設マネジメント実行計画（素案）に関する 説明会の開催等の概要について

1 説明会の開催状況

(1) 各区説明会

各区の施設利用団体等に向けて、平成27年11月26日～12月22日にかけて説明会を実施した。（市内662団体へ開催案内を送付し、145団体が参加）

(2) 個別の利用団体等への説明

個別の利用団体に対して、平成27年11月13日～12月14日にかけて説明を行った。

(3) 各区自治会等への説明

北九州市自治会総連合会正副会長会議にて説明し、各区の自治会に対して、平成27年12月4日～平成28年1月20日にかけて、説明を行っている。

- ・添付資料：説明会等で提出された意見一覧

2 北九州市行財政改革推進懇話会の開催

(1) 開催日時 平成27年12月25日(金)

(2) 委員

齋藤 貞之（九州国際大学経済学部 特任教授）

藤田 和子（藤田公認会計士事務所 公認会計士）

原田 美紀（原田・川原法律事務所 弁護士）

羽田野 隆士（北九州商工会議所 専務理事）

福島 昭一（連合福岡・北九州地域協議会 議長）

高鍋 優子（株ふくおかフィナンシャルグループ 人事部ダイバーシティ推進室長）

説明会等で提出された意見一覧

1 計画全般に関する意見(8件)

No.	意見の概要
1	市の人口減、税収減の中で、公共施設マネジメントは必要性がある。
2	市民アンケートは無作為抽出した市民3000人を対象としたもので、施設を使っているとは限らない1200人の回答結果である。もっと利用者の意見を聞いて、計画に反映してほしい。
3	実際に施設を集約する際は、意見交換の場を設けてほしい。
4	人口を増やしたいなら自然豊かな子育てをしやすい北九州を今のままアピールすればよいので、何を残し、何を削るかの判断は間違わないでほしい。
5	市民憲章には「文化の香るまち」とある。公共施設を減らすことは、この理念に反すると思う。
6	今回の素案は、財政最優先となっており市民目線がない。
7	公共施設マネジメントは全国的な流れだと思うが、もう少し維持管理費を増やして施設を守ってはどうか。
8	公共施設は万民に使いやすい施設であるべき。

2 計画策定にあたっての基本方針に関する意見(45件)

(1) 施設の集約と利用の効率化に関する意見(20件)

No.	意見の概要
9	財政規模に見合った、適正な施設規模にしてほしい。
10	今後の人口に合わせた施設数にすべき。
11	人口は減る一方なので、コンパクトなまちづくりを進めるべき。
12	利用効率を高めるためには、児童に付き添う保護者数などの利用規則の見直しが必要である。
13	利用者の利便性確保が課題である。
14	利用者の減少が心配なので、施設を廃止した後のフォローを確実に行ってほしい。
15	効率化が必要なのは理解できるが、利用者の意見をよく聞いて、サービスが低下しないようにしてもらいたい。

16	集約化すれば利用者が増加すると思われる。それに伴い、必要な備品も増えるので、施設ごとの備品設置台数の制限を見直す必要がある。
17	廃止する施設の備品は、廃棄せずに他施設で有効活用してほしい。
18	公共施設の維持管理に莫大な費用がかかる以上、見直しや削減はある程度仕方がないとは理解できる。ただ、これほど減らされると、とても活気あるまちづくりなど望めない。
19	施設集約について、高齢者にとって利用しやすいようにする集約であれば良いが、費用だけを見ている気がする。
20	公共施設は、市民福祉・まちの活性化のために必要である。無駄遣いはできないが、採算性を度外視する施設もあることを考えて欲しい。
21	施設を集約する方向で進んでいるが、分散していることで多くの人が利用できることもあると思う。
22	施設を集約して大きい施設ができるのは良いが、その代わり小さな施設が廃止されることになる。
23	施設を利用しようとしても、少人数であっても先約があれば、一緒に使わせてもらえない。これで稼働率が低いと言われても、市民の声を反映しているとは思えない。
24	施設利用は土日に集中するので、押しなべて計算すると稼働率が低くなるのは当たり前なので、これを根拠とすることはおかしい。
25	市民会館と生涯学習センターを間違えて尋ねて怒られたこともあり、施設を集約するとトラブルの元になる。
26	集約施設は利用者が増えるので、職員を増加させるべき。
27	集約して施設が大きくなると、大きな大会などが開催されるようになるので、施設全体が大きな大会で使用され、今の利用率だけで考えると、利用しづらくなるかもしれない。
28	施設管理者の対応（サービスのあり方）も利用率低下に繋がっていると思う。使わせてやっているという態度では、遠くでも対応の良い場所を求めてしまう。

(2) 民間施設・ノウハウの活用に関する意見(1件)

No.	意見の概要
29	「民間委託できるものは民間に」を進めてほしい。

(3) 特定目的施設や利用形態の見直しに関する意見(2件)

No.	意見の概要
30	施設を借りる際の手続きが不便である。施設が集約化されても、手続きが不便なままだとボランティア活動にも影響が出るので、見直しをしてほしい。
31	利用申し込みを出来るだけ分かりやすく、簡単にしてほしい。

(4) 利用料金の見直しに関する意見(19件)

No.	意見の概要
32	利用料金の見直しについて、アンケートでは60%以上が賛成しているが、私も賛成である。あまり高いと利用者が減ると思うが、適当な料金であれば良いと思う。いつから見直しを実施するのか。
33	施設管理をしているが、年長者利用証を利用している人が50%以上である。利用料金の見直しの中で、100円でも徴収できれば、維持管理費に充てられると思う。前々から言っているが、市は縦割りなので調整ができていない。高齢者の中にも、利用料を払ってもいいと言う人はいる。
34	施設を利用している人は税金を使って利用している。その分をきちんと受益者負担として徴収する見直しをすぐにでもやってほしい。駐車場が広いところは、沢山の利用者が来ている。一方、駐車場のないところは、整備してほしい、あるいは用地を借りてほしいと言う。こうした点を踏まえて受益者負担を行なうべきである。
35	利用区分、時間、減免制度などを使いやすく見直すのは、賛成である。料金も、高額でなく1人1時間100円程度の金額であれば、むしろ徴収すべきである。減免などの特例を行わず、きちんと全ての利用者からとるべきであり、見直すべき時期にきていると思う。
36	利用料金の見直しは、無料にするのか、有料にするのか判断が難しいので、基本的には一律に有料としてもらった方がよい。公共施設の職員も判断し易いのではないかな。
37	市民センターは全て有料にして少しずつ利用料金を取れば、年間数億円になるのではないかな。
38	公民館、市民センターは、北九州市は減免になっているが、他都市では無料のところも多い。
39	駐車場の有料化には賛成だが、料金を徴収する方法によっては、財政負担が発生すると思うので、良い方法を検討してほしい。
40	市民プールの無料などの高齢者優遇を縮小して、若者が使いやすい施設を増やした方がよい。
41	駐車場が有料化されることとなっているが、ボランティア活動を行う者も有料にするのか。今後も、活動を継続するには車が必要である。
42	駐車場の有料化は、夜間の子供の送迎がしにくくなるし、路上駐車を誘発するので見直しをお願いしたい。
43	駐車料金が高いので見直しできないか。料金を高くしてガラガラの状態であれば、収益は上がらない。
44	駐車場の有料化は困る。半額にするなど活動しやすい環境をお願いしたい。
45	現在、指導者も利用料金を払っているが、減免してほしい。そうすれば、新しい指導者の育成もできる。
46	男女共同参画の活動は趣味だけではなく、市民とのつながり等に還元されている。使用料の減免の見直しとあるが、お金のことだけでマネジメントをやってよいのか
47	施設の利用料金徴収には反対で、減免をしっかりと考えていただきたい。
48	受益者負担、利用料金の見直しとあるが、公共施設は安いから利用されているのであって、料金を高くすれば稼働率が落ちて、稼働率が落ちれば廃止ということにはならないか。
49	我々の活動は市からの補助で成り立っており、使用料を上げられると厳しい状況になる。市との共催などで減免を受けたりしているが、今後どのようにするのか。
50	高齢者が増加する中で、年長者利用カードの取扱いは現状のままなのか。

(5)まちづくりの視点からの資産の有効活用に関する意見(1件)

No.	意見の概要
51	これからの子ども達のため、施設(スポーツ等)や学校の統合で残った建物の利用について、きちんとした計画を立ててほしい。

(6)外郭団体への譲渡を検討に関する意見(2件)

No.	意見の概要
52	基本方針に外郭団体への譲渡を検討とあるが、収益性の良いものを譲渡すると、収益性の悪いものだけが市に残り、最終的に赤字だからと切り捨てることになるのではないかと。
53	外郭団体への譲渡検討とあるが、現在の指定管理との関係をどのように考えているのか。

3 施設分野別実行計画に関する意見(93件)

(1)施設分野別実行計画全般に関する意見(1件)

No.	意見の概要
54	稼働率・コストなどが示されているが、廃止・集約の基準はあるのか。

(2)市営住宅に関する意見(8件)

No.	意見の概要
55	市営住宅については、民間の空き家が多いので平成50年頃と言わず早急に見直しを行なうべきではないか。
56	市営住宅は高齢者対策をしっかりと、苦情のないようにしてほしい。
57	高齢化社会において、市営住宅の件は大変気になる。民間住宅では家賃の問題がある。
58	市営住宅を減らすとのことだが、高齢化が進み、収入も少なく民間住宅に入れられない人達の受け皿として、市営住宅は必要である。
59	戸畑の各市営住宅の耐用年数は把握しているのか。民間施設を利用するとあるが、戸畑の人は戸畑に住み続けられるのか。家賃は同じ水準なのか。戸畑の市営住宅には年金生活者が多く住んでいることを考慮してほしい。
60	市営住宅を民間と協力し、高齢者専用住宅にする方向性がないか知りたい。
61	市営住宅を減らすと子どもの数も減るが、市営住宅と学校はどちらを先に廃止していくのか。
62	市営住宅敷地内の空き地について、10年以上経費が無駄遣いされている。空き地は早急に売却してほしい。

(3) 学校施設に関する意見(13件)

No.	意見の概要
63	学校施設は、市外周辺に引っ越してきた人は、北九州市に住みたいという。理由は教育環境が非常に良いということである。確かに子どもが減っているが、こうした点を踏まえて、教育効果の向上を図りながら統廃合してほしい。
64	学校と市民センターの複合化はすぐに行っていただきたい。学校施設は、統合前でも空きがあれば開放してほしい。また、市民センターも正月以外は開館することを検討してほしい。
65	小学校と学童や市民センターとの複合化には賛成である。ただ、夜間21時までの開放の方法を教えてください。
66	八幡東区は今まで校区の見直しがされてきたが、今後、校区の見直しをする場合は、教育委員会だけで決めるのではなく、地域住民も入れて検討してほしい。
67	学校のスポーツ施設利用が簡単にできるとは思えない。各学校でもスポーツ活動を活性化していかなければならないので、教育委員会との連携を十分に図っていただきたい。
68	戸畑は廃止される施設が多いので、学校施設を代替として利用したい。
69	学校統合をする際は、統合する前に、安全に通える道の整備などをしてほしい。
70	学校が統廃合されると、子どもは遠距離通学を強いられる。通学時間が長くなり、友達との交流時間も奪われてしまう。
71	黒崎小と陣山小の統合の際に実行委員をしており、陣山小の施設を使い続ける約束をしていた。しかし、その約束が破られて、運動会や敬老会ができなくなった。今後統廃合をする際は、地域との約束事は守ってほしい。
72	学校の統廃合について、1クラスの人数が35人を基本として検討されているが、今後1クラスの人数を減らしていくことは検討しないのか。
73	学校の体育館を開放する事例では、大人が使うと床がささくれだって子ども達が怪我をするという実態が多く報告されている。
74	プールの開放の事例では、母親が日焼け止めクリームを使い、プールの水面が汚れることがある。
75	各世代が交流できる施設というのは子ども達にとっていいかもしれないが、安全性は考慮しているのか

(4) 市民センターに関する意見(18件)

No.	意見の概要
76	日曜日は子ども達と利用が重なる。今、市民センターは日曜日が休館になっているが、開館することはできないのか。
77	市民センターの日曜開館には賛成する。
78	市民センターの日曜日開館を検討してほしい。
79	市民センターの日曜開館については、市が率先して進めてほしい。現在、日曜開館をしているのは、陣山・香月・小倉南など、3~4館と思う。そのため、日曜日の陣山市民センターは、遠方から来る人も多く、職員が駐車場の整理をしなくてはならないほどである。市民センターの半分でも日曜開館すれば、利用者が分散されると思う。それぞれのまち協の考え方があると思うが、市から開館するよう指導してほしい。

80	生涯学習センターの代わりに市民センターを利用しようとしても、日曜日は開館していない。
81	学校規模適正化で統廃合が進み、学童などが市民センターに複合化されると、市民センターの役割が拡大することになる。子どもの迎えなどもあるし、駐車場の拡大を検討してほしい。
82	市民センター駐車場の拡張や、市民センター近くの民間企業の駐車場利用の検討をすべき。
83	今後10年で高齢化が進むが、その方策が反映されていない。現在、元気な高齢者もデイサービスを利用することがあるが、その理由は話し相手がいないから。今後、地域で高齢者が集まる場所が必要になってくるので、市民センターの規則を緩和してはどうか。例えば、家庭菜園の野菜などを市民センターで販売させてもらうことなどが考えられる。
84	市民センターを中心としてコミュニティを充実していくとある。この中にニュースポーツの充実も入れてほしい。
85	市民センター等の維持・建替えは、受益者負担であってしかるべきであり、市は補助金を出す程度にすべき。
86	市民センターは、クラブの集まりと化しているが、そもそも地域拠点であり、活用できるようにしてほしい。そのためにも、囑託でもよいので、もう一人職員を増やしたほうが良いと感じる。
87	生涯学習の三層構造と言って、社会教育法に則った公民館に順ずる形で市民センターを作ってきたが、なし崩しになっている。
88	市民センターの維持管理の仕組みをこの際抜本的に変える必要があるのではないか。館長や職員の役割について、統一化するなど。
89	市民センターは小学校校区単位で設置されているが、今後、小学校が統合された場合、市民センターも併せて統合されるのか。
90	大谷市民センターはレインボープラザの中に入っているが、築40年で老朽化が進み、空調や調理室の排水など、様々な不備が出てきている。大谷市民センターは東の中心にあり利用者も多いので、移転はできないのか。
91	最近できた市民センター、全て音響が悪くて人の声が響く。建築に対してそういった視点が抜けているのではないか。
92	市民センターは立地条件が悪いところもあるので、建替えの際は車での利用も含め、より大きな建築物にすよう求める。
93	門司駅北口は最近発展しているので、サブセンターの設置を希望する。

(5) 年長者いこいの家に関する意見(3件)

No.	意見の概要
94	年長者いこいの家では、一人暮らしの高齢者のために健康づくりサロンを開催している。利用内容が変わってきていることを考慮して、地域への移譲がスムーズにできればと思う。
95	年長者いこいの家は、全てを一律に地域に移譲でなく、地域と話し合いながら進めて欲しい。但し、いこいの家は、管理をしている方が、自分の判断で運営しており、使いづらくなっているところもある。
96	年長者いこいの家は建替え・新設はしないとあるが、これから施設が古くなると、改修が必要になってくる。ただし、利用者の多くは年金生活の高齢者であるので、その費用を出すことができない。そうすると放置して崩れていくのを待つのみとなるが、予算は確保できないのか。

(6) 市民活動拠点施設に関する意見(7件)

No.	意見の概要
97	婦人会館は、もともと貸室を行っており、素案の方向でよいのではないと思うが、その活動は、教育を行う場の提供で、市民センターの館長などもここで教育を受け巣立っている方が多い。そういった点を考慮して、いつでも使用できる部屋等が必要なのではないか。
98	現在、親子陶芸・青年陶芸などを開催し、多くの人に利用されているので、陶芸を続けていけるように配慮してほしい。
99	生涯学習総合センターの予約がいっぱいなので、近くの西小倉市民センターに部屋を借りに行ったら、登録している団体ではないので有料だと言われた。全体でマネジメントを考える際、部屋が狭くなる時等は、別の手段を保障してほしい。
100	生涯学習センターやキャンプ場が縮小されると活動が制限される。現在も抽選のため、いつでも利用できるわけではない。子どもの育成のためにも縮小しないでほしい。
101	生涯学習総合センターはなかなか予約が取れないほど稼働率が高いので、本当にムーブに集約が可能なのか疑問である。
102	ムーブは利用者が重複して活動ができないこともある。稼働率が40%になっているが、稼働率やアンケートだけで判断してほしくない。
103	北九州市には男女共同参画センターがあるということを誇りに思ってきた。まだ男女平等にはなっていないので、違う名前になって意義が曖昧になることは納得できない。

(7) 市民会館・文化ホールに関する意見(3件)

No.	意見の概要
104	八幡市民会館の廃止に反対する声がたくさんあるが、そういう人たちにアンケートは行っていない。
105	八幡市民会館のような歴史的建築物は公共施設マネジメントの対象とすべきではない。
106	八幡市民会館の敷地内に公民館に関する碑があるので残して欲しい。

(8) 図書館に関する意見(3件)

No.	意見の概要
107	子ども読書プランでは読書を増やすことを目標としているので、図書館を減らすことは、この施策に逆行するものではないか。
108	南区の図書館が区役所前にできるが、駅から距離が離れているため、あまり利用されないのではないかと心配している。例えば、横に大きな商業施設などができれば人が集まるので、そこに行ったついでに図書館に寄ってもらえる。
109	八幡図書館の改修には2.7億円が必要で、これが無駄であるから移転廃止するとの説明を受けた。その後、移転先の施設を3.1億円で施設を買い取って、2億円かけて図書館に改修するとしている。こちらの方が無駄なのではないか。

(9) 青少年施設に関する意見(9件)

No.	意見の概要
110	畑キャンプセンターがなくなると、八幡西には施設がなくなってしまう。青少年育成のためにも、デイキャンプ場として残してほしい。
111	キャンプ場については、子ども会でよく利用している。利用者が多く、費用もそんなにかかっていないと思うので、各区に1つくらいあってもいいのではないか。
112	子ども達が自然体験できる施設が複数あることは北九州の財産だと思うので、キャンプ場や青少年の家などは減らさないでほしい。
113	青少年自然の家と青少年キャンプ場は、キャンプ場を基本として存続を希望する。
114	宿泊施設がたくさんあったり、自然の中で活動できる青少年施設は、今の子ども達だからこそ大切なのではないか。
115	もじ少年自然の家がなくなるとカヌー体験ができなくなるが、こうした特徴を他で担保できるのか。
116	放課後児童クラブでキャンプ場を使うことがあるが、なかなか予約が出来ず、市外のキャンプ場を使っている。稼働率が低いと言うが、数字だけでなく事実を捉えているのか。
117	夜宮青少年センターは子どもから高齢者までクラブを作って利用しているので、存続をお願いしたい。
118	堀越キャンプ場をよく使っている。計画ではデイキャンプ場への転用を検討となっている。宿泊しないとしても、キャンプファイヤーなど夜遅くまで利用することも考えられるが、利用時間は何時から何時までに設定するのか。

(10) スポーツ施設に関する意見(24件)

No.	意見の概要
119	なぎなたは長いので、公共交通機関での移動が大変である。小倉や八幡は公共交通の便がよいが、車を使えない人もいたので駅近がありがたい。
120	体育館や柔剣道場はなかなか予約が取れない。なぎなたは2m近くあり、体育館の半面利用などは難しい。集約の際には、各競技の事情を考慮してほしい。
121	競輪場跡地のスポーツゾーンに庭球場の設置を希望する。門司の庭球場は門司・田野浦・新門司があるが、この3ヶ所は移動手段を持っていない人は利用できていない。大里地区に庭球場ができると、非常に集まりやすくなる。
122	名古屋や宮崎には武道7種ができる施設がある。駐車場もたくさんあり、そういう施設ができればいいと思っている。
123	スポーツ施設に、評価において利用者コストを重視していると思うが、スポーツごとの特殊性が加味されているのか。広い敷地が必要なスポーツもあり、一概に利用者コストだけでは判断できない。
124	利用者の多い小倉と八幡が廃止を検討となっている。存続する小倉南は駐車場が少ないが、剣道は道具が多いため車で行けないと困る。
125	体育館と武道場は違う。体育館で剣道をすると足を痛めることになる。
126	説明内容について、一定の理解はするが柔剣道場への取組みには納得できない。
127	弓道は、幅広い世代が利用している生涯スポーツであり、利用者数だけで、門司区内から弓道場を廃止しないでほしい。

128	弓道場について、門司・勝山を廃止して小倉南を残すのはどうか。統廃合後の移動や、将来的な会員増がしやすい場所を考えると、勝山を残すべきと思う。小倉城まつりなど、小倉場と弓道(小笠原流)は切っても切れない関係がある。合理化だけを考えるのではなく、日本人の大切な心で考えていただきたい。
129	八幡西柔剣道場を利用しているが、利用率は市で一番と聞いている。人口減、施設の老朽化も理解できるが、青少年育成という一般施設とは違う目的を持っていることも考慮してほしい。予算はどれもギリギリであり、指導者の中には自己負担をしている者がいる。
130	高齢化が進むため、地域住民の目線で計画づくりをしてほしい。健康寿命を長くするためにも、地域の体育館は必要だと思う。
131	西戸畑体育館がなくなるとのことだが、利用者の多くは高齢者であり、大きい体育館になって利用料金が上がることや、場所が遠くなるなど問題があるので、廃止されると困る。
132	西戸畑体育館は避難場所にもなっている。他の避難場所として市民センターがあるが、高齢者が2階に上がるのは大変である。
133	戸畑・戸畑西体育館は老朽化しているので廃止になるのだと思うが、体育館は、高齢者の健康寿命を延ばす役割を果たしている。
134	現在の学校プールの開放の条件が保護者同伴の団体向けとのことだが、紫川河畔プールは子どもだけで利用できるのに、こちらを残すべきではないか。
135	屋外プールがほとんどなくなり、志井ファミリープールが残ることになっているが、利用料金が高いので、屋外プールを残してほしい。
136	スポーツ施設の廃止検討は、●がある時期に行うのか、それとも来年度からすぐに検討を始めるのか。
137	スポーツ施設の利用者あたりのコストが出ているが、新しく建設するスタジアムは、どれくらいの利用があれば、これらと同等の利用コストとなるのか。スタジアムのせいで、他の施設にしわ寄せがくることは避けてほしい。
138	スポーツ施設は、更新時に集約を検討するとあるが、具体的にどのように集約するのか。
139	門司・若松・桃園の球場は駐車場が狭い。スポーツ活性化のため、スポーツ連合大会の誘致を働きかけているので、何とか駐車場を拡張してほしい。マスターズを誘致した際も、門司球場は駐車場が少ないため、日本体育協会から使えないと言われた。
140	ひびきコスモス運動場では、8球場のうち2球場にバックネットがなく簡易ネットを使用しているため、一般人が通ると危険である。また、フェンスが低いので、ファウルボールが車やバスに当たる可能性がある。バックネットとフェンスを高くすることを要望する。
141	現在、小学生から社会人まで204チームが登録している。市民球場を含め、70～75%近く使用しており、地域の活性化を目的としているので、よろしくお願ひしたい。
142	国際・全国大会開催のため、50面の施設を希望する。今後、庭球場は集約されると思うので、市内のどこかに一大庭球場を整備してほしい。

(11) その他施設に関する意見(4件)

No.	意見の概要
143	高齢化率が政令市で一番高いので、高齢者福祉に関する施設は、利用率・採算性の面をある程度目をつぶって、維持・存続の検討をお願いしたい。
144	今回のマネジメントに医療・福祉施設に関係する方向性が計上されていないが、何か理由があるのか。
145	地域交流センターや集会所が含まれていないのはなぜか。
146	今回の計画は対象がハコモノであるけれども、ひびきコンテナターミナルなど採算に合わない公共施設もある。

4 モデルプロジェクト再配置計画に関する意見(17件)

(1) 門司港地域に関する意見(12件)

No.	意見の概要
147	市民会館は利用率があまり高くないようなので、複合化の際に多目的ホール化するという考えは大変良い。
148	複合施設のホールの規模については現状どおりと言いたいが、少なくとも500席以上は必要である。また、楽屋や駐車場などを使い勝手の良いものにして欲しい
149	複合施設のホールは、可動式の椅子にすると音などがして使えないのではないかと。また、多目的に使用するとどの用途にも使えない施設になるのではないかと。
150	生涯学習センターは、市民会館のサブホールの役割や門司みなと祭りの集合場所等になっており、バス停も近く利便性が高いので、機能移転後も、市民が利用できるようにしてほしい。
151	複合公共施設の図書館では、本の読み聞かせや読書会の大切な文化活動を継続できるようなスペースを整備してほしい。
152	複合公共施設の図書館では、喫茶店でお茶を飲みながら本を読むことができる等、ゆっくり時間が過ごせる雰囲気の良い施設にしてほしい。
153	図書館を使う人が少ないからという理由で集約化されると、大切な文化活動である読書会の活動ができなくなる。
154	門司港の集約場所が西海岸になると、バスの便数が少ないので不便になってしまう。
155	複合公共施設は、門司港ではなく門司駅周辺にするか、両方に分散させるよう求める。
156	高齢者の外出を促すためにも、門司港にもスポーツジムなどがあれば良い。
157	国際友好記念図書館は、生涯学習の場であり、文化財としての価値があることを踏まえれば、複合公共施設へ集約し、建物を観光施設として活用することはいかがなものか。もっと意見を踏まえるべきではないか。
158	国際友好記念図書館跡地を観光施設にするという考えもあるが、借り手がなければ、飲食可能な古本での情報室などを検討してはどうか。

(2)大里地域に関する意見(5件)

No.	意見の概要
159	大里複合公共施設のプールは、幼稚園児などが利用可能な幼児用プールを確保してほしい。
160	大里地域には室内プールを所有する民間施設が2箇所あるので、民業圧迫にならないよう配慮すべき。
161	大里分館を出張所にしてはどうか。
162	大里分館と東部勤労婦人センターを併合し、新施設を検討してはどうか。
163	東部勤労婦人センターの廃止には反対である。

5 今後の課題に関する意見(2件)

No.	意見の概要
164	26頁の今後の留意点に、丁寧に進めて行くと書いてあるが、具体的にどのようにして進めていくのか、理解を得るための手段をもう少し具体的に示すような体制を作ってほしい。
165	公共施設が抱える課題解決のため、公共施設を集約・複合化をしていくことに対して、それぞれの施設で所管する部署が違うが、上手く連携する仕組み、組織を作っていただきたい。

6 その他の意見(5件)

No.	意見の概要
166	情報公開は積極的にやってもらいたい。パブリックコメントの内容は隠さず教えてもらいたい。
167	施設の職員数が多いし、皆さん暇そうにしている。施設を見直す際には、仕事の内容を見直した上で、職員数も削減してはどうか。
168	施設が少なくなると、バス路線がなくなるかもしれないことも不安である。
169	門司港レトロ地区の整備計画は無いのか。
170	古い施設はトイレ、駐車場からの動線、通路の幅など、身体障害者にとって使いづらいし、危険が伴う。